



株式会社 津田商店



事業内容

弊社は、サバやイワシ、サンマなどの魚を調理加工して、スーパーなどで販売される水産缶詰や学校給食で提供される冷凍食品を製造する食品メーカーです。2023年8月からオンラインショップで販売を開始した新ブランド「子どもようおさかなさん」は、テレビや雑誌でも取り上げていただき、現在はInstagramやLINEなどのSNSを活用したPRを行っています。

働きやすい職場作りのために工夫していること

弊社では、従業員の方々がより安全に、そしてより働きやすい環境を目指して、空調設備の整備や負荷のかかる作業の機械化などに取り組んでいます。また、健康経営にも力を入れ、全従業員が「健康で」「楽しく」「永く」働ける職場を目指しています。今後も、より働きやすい職場環境を目指して、取り組みを強化していきたいと考えています。

入社から10年後の会社での立場等 (役職、部下の人数、給与、技術の熟練度合など)

入社から10年後は、食品衛生や機械操作などに

ついでに専門的知識を身に付け、職長クラスの人材として一部工程の管理を任せられます。その他の業務としては、5～10名の部下に対し指導を行ったり、スキル向上に向けてセミナーへの参加や資格取得を目指すことができます。給与については、年齢と勤続年数に加え、人事評価により決定されます。

従業員に求める力・特徴

- ・魚や食べることが好きな方
- ・食品業界に興味がある方
- ・地元、地方で社会に貢献したい方 など

代表者からのメッセージ!

弊社は創業より安心安全な食品を作り続け、90年以上の長い歴史の中で、たくさんのお客様から高い評価をいただけてきました。そんな弊社では、これからの食品作りにおいても安心安全な食品を作り続け、全国各地のお客様の期待にお応えすることが使命だと思っています。「食品の製造に興味がある」、「地元企業で社会に貢献したい」、そんな皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしております。

Q 会社に入社したきっかけはなんですか？

A 高校生の時に学校で配られた企業ガイドブックを見て、津田商店に興味を持ち、その後に参加した工場見学で「私も津田商店の食品製造に携わりたい」と感じ、採用試験を受験しました。

Q 仕事を行ううえで心がけていることはなんですか？

A 与えられた仕事を速く、正確に行うことを心がけています。今年度から入社3年目となり、仕事の流れも理解してきたので、工程全体の動きを意識しながら、先輩たちの仕事を見たり聞いたりして、学ぶようにしています。

Q 仕事を行うなかで、楽しい時や嬉しい時はどんな時ですか？

A 任される仕事が増えたり、自身の成長を感じた時に嬉しい気持ちになります。また、スーパーなどで津田商店が作っている缶詰を見かけた時などにも嬉しい気持ちになります。

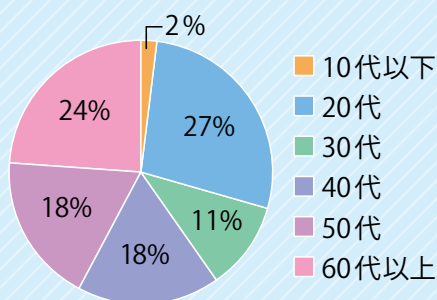
Q 会社の自慢を3つ教えてください。

A ・先輩社員が丁寧に仕事を教えてくれるので、安心して働くことができます。
 ・フォークリフトなどの業務に関する資格を取得する際には、会社が費用を全額負担してくれます。
 ・残業が少なく、年間休日も125日あるので、プライベートの時間を多く確保することができます。

Q 仕事の1日のスケジュールを教えてください

- 朝** 朝礼に参加し、当日の製造計画や注意事項を確認します。
- 午前** 缶詰の出荷に係る業務を行います。具体的には、梱包に異常が無いかを確かめたり、箱詰めされた缶詰を運ぶ業務などです。
- 午後** 基本的には、午前に同じです。先輩社員から新しい仕事を教えてもらうこともあります。
- 夕方** 使った機器などを掃除し、所定の位置に片付けます。
- 随時** 機器が正常に動作しているかを確認します。

| | | |
|------|-------|-----|
| 従業員数 | 193名 | |
| 年齢層 | 10代以下 | 4名 |
| | 20代 | 53名 |
| | 30代 | 21名 |
| | 40代 | 34名 |
| | 50代 | 35名 |
| | 60代以上 | 46名 |



(令和6年9月末現在)

| | |
|------------|------|
| 平均勤続年数 | 12年 |
| 年間休日 | 125日 |
| 月平均時間外労働時間 | 7時間 |
| 育児休暇取得実績 | 有 |

◆基本情報

代表者名 代表取締役社長 小笠原 正勝
 所在地 〒026-0301 釜石市鶴住居町10-30-1
 設立 昭和31年(昭和8年創業)
 TEL 0193-29-1800
 FAX 0193-29-1801
 HP <https://www.tsudashouten.co.jp/>

